

ぐんまの地名を調べる

調べ案内は、特定のテーマに関する資料情報や調べ方を紹介するものです。
今回のテーマは、「群馬県内の地名の読み方や由来、歴史を調べる」です。



01 調べるためのキーワードを考える

調べ始める前に、情報を探すカギとなるキーワードを考えます。さまざまなキーワードを組み合わせることで、知りたい情報にたどり着く可能性が広がります。

例 「上野国」「群馬」などの地名（市町村・字・地区名、旧市町村名、旧国名、藩・宿場名 等）
地名 町名 由来 地誌 地名考 市町村合併 等

02 概要・全体像を知る（辞書・事典などで調べる）

辞書・事典では、キーワードごとに簡潔に情報がまとめられています。概要や全体像を知りたい時や、ヒントとなるキーワードを増やしたい時には辞書・事典・図鑑類から調べましょう。

《例えば以下のような資料があります》

資料情報	場所	請求記号	貸出可否
『群馬新百科事典』 上毛新聞社 2008.3	2F 群馬資料	K030/+ 83	○
『群馬県百科事典』 上毛新聞社 1979.2	2F 群馬資料	K030/G94	○
『新世紀ぐんま郷土史辞典』 群馬地域文化振興会／企画・編集 群馬県文化事業振興会 2003.1	2F 群馬資料	K203/G94	○
『群馬県の地名（日本歴史地名大系 10）』 平凡社 1987.2	2F 群馬資料	K291.3/ト 72	×
『角川日本地名大辞典 10 群馬県』 「角川日本地名大辞典」編纂 委員会／編 角川書店 1988.7	2F 群馬資料	K291.3/ト 87	○
『古代地名大辞典 本編』 角川文化振興財団／編 角川書店 1999.3	2F 調査相談	291.03R/ナ 93/(1)	×

ちょっと気になる 図書館業界用語

相互貸借とは何ですか？

相互貸借とは、各図書館がお互いに本やCD等の資料を貸し借りする仕組みのことです。群馬県では、県立図書館が県内各図書館を巡回する「市町村支援協力車」を運行し資料を搬送しています。そのため、県内の図書館同士の取り寄せ・貸出は原則無料で利用することができます。また、県内図書館が所蔵していない資料は、国会図書館や県外の図書館等（有料）から取り寄せできる場合もあります。

CDの取り寄せは不可など、図書館により制限・条件がありますので、詳細は職員にご確認ください。

03

本で調べる



図書館の資料は、資料の主題（テーマ）ごとにまとまるよう、分類記号をつけて、本を並べています。群馬県の地名を主題としている資料は主に「K291.3」にあります。その他、各郡誌・市町村史（「K210～K272」）等の歴史資料や、各地域の地理・地誌・紀行（「K292～K297.2」）の資料に、その地域の地名の由来や歴史に関する記述が含まれているものがあります。

背ラベル（請求記号）

分類記号	主題（テーマ）
K291.3	地名・地名辞典
K210～K272	群馬県の歴史及び県内各市町村の歴史
K291～K297	群馬県全域及び県内各市町村の地理・地誌・紀行

K291.3

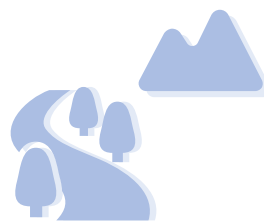
分類記号

《資料の分類方法－地理区分》

同一テーマの資料を探しやすくするための方法の一つに、「地理区分」があります。主題を表す数字の後ろに地理区分を付け加えて、主題（テーマ）を地域ごとにまとめています。

【例】

主題 地理区分 分類記号
K200（歴史） + 22（前橋市） → K222 前橋市（歴史）



《群馬県郷土資料分類 地理区分表》

区分番号	内 容	区分番号	内 容
1	群馬県	50	北群馬郡、渋川市、吾妻郡、利根郡、沼田市
20	勢多郡、前橋市、佐波郡、伊勢崎市	51	北群馬郡
21	勢多郡	52	渋川市
22	前橋市	53	吾妻郡
23	佐波郡	54	利根郡
24	伊勢崎市	55	沼田市
30	新田郡、太田市、山田郡、桐生市、みどり市	60	多野郡、藤岡市、甘楽郡、富岡市
31	新田郡	61	多野郡
32	太田市	62	藤岡市
33	山田郡	63	甘楽郡
34	桐生市	64	富岡市
35	みどり市	70	邑楽郡、館林市
40	群馬郡、高崎市、碓氷郡、安中市	71	邑楽郡
41	群馬郡	72	館林市
42	高崎市		
43	碓氷郡		
44	安中市		

「地理区分」を使う主題（テーマ）には、「K200 歴史」「K290 地理・地誌・紀行」のほか、「K289 個人の伝記（出生地ごと）」「K318 地方自治」「K350 統計」「K602 産業史・事情」「K612 農業史・事情」「K672 商業史・事情」などがあります。

分類記号から探すほか、図書館内に設置された検索用端末機（OPAC）や図書館ホームページの「蔵書検索」に書名・著者名、キーワードなどを入力して図書を探しましょう。

《例えば以下のような資料があります》

資料情報	場所	請求記号	貸出可否
解説			
①『群馬県小字名索引 明治拾四年 地理雑件による』 赤松よし子／編 群馬地名研究会 1997.1	2F 群馬資料	K291.3/+71	○
②『群馬県小字名索引 補遺編』 群馬地名研究会／編 群馬地名研究会事務局 2014.1	2F 群馬資料	K291.3/+71/2	○
①明治時代の小字・小名（字より小さい単位）を調査した結果をまとめた『明治拾四年 地理雑件 小字名調書』をもとに作成されたもの。3万4442個の小字・小名を抽出し、地名を50音順に並べています。 ②1997年刊の資料（①）を作成する際に、ルビがないため未収録となった小字名等や明治拾四年調書で欠落している郡の小字名等を、役所資料や市町村誌等から新たに収集し、索引としてまとめたものです。 ①②ともに小字の読み方が分かります。			
『群馬の地名 郡名から大字名まで』相葉伸／〔ほか〕編 みやま文庫 1971	2F 群馬資料	K291.3/G94/	○
朝日新聞群馬版で昭和41年7月から1年間連載された記事を収録。各地域の旧大字名までを対象とし、地名の由来・諸説・考察等が端的にまとめられています。			
『群馬の地名 上』 尾崎喜左雄／著 上毛新聞社 1976	2F 群馬資料	K291.3/096/(1)	○
『群馬の地名 下』 尾崎喜左雄／著 上毛新聞社 1976	2F 群馬資料	K291.3/096/(2)	○
上毛新聞で連載されていた記事を2冊にまとめたもので、県内の異色と思われる地名の起源が歴史、地理、言語など様々な観点から考察されています。			
『群馬の地名をたずねて 増補版』 群馬地名研究会／編 沢口宏／監修 上毛新聞社 2004.9	2F 群馬資料	K291.3/ニ49	○
上毛新聞の連載「群馬の地名をたずねて」（全120回）に52地名を加えた172の地名が解説されています。市町村の大字、市部の町名を中心に、著名な山・川・湖等も取り上げられています。			
『わたしたちの地名 ぐんま 群馬県の地名のおいたちを探る』 『わたしたちの地名』執筆委員会／著 群馬県子ども会育成団体連絡協議会 2005.3	2F 群馬資料	K291.3/ニ53	○
小学5・6年生が理解できるように、分かりやすく書かれた資料です。地名が歴史や地形など様々なものに由来することを説明した漫画も収録されています。			
『私たち郷土の地名の生いたち』 丸山清康／著 新教育図書出版社 1949	2F 群馬資料	K291.3/Ma59	○
群馬県における地名研究の最初の本と言われています。群馬県内各地の地名を小字も含めて取り上げて、地名の見方などを説明しています。			
『桐生市地名考』 島田一郎／著 桐生市立図書館／編 桐生市立図書館 2000.2	2F 群馬資料	K291.3/ニ53	○
市町村合併前の桐生市の全ての字と小字に、地名の語源や解説がつけられた資料です。			
『旧町名への旅 おじいちゃんとボクが訪ねた町（商工まえばし別冊）』 倉地 啓仁／著 前橋商工会議所 2011.8	2F 群馬資料	K292.2/+マ18	○
『商工まえばし』で平成20年4月から3年間連載された記事をまとめたもの。前橋市の旧市街44町名の地名の由来、歴史について、おじいさんと孫のやりとりという形式で紹介。写真も掲載されています。			

04

雑誌・新聞記事で調べる



雑誌や新聞からは、図書にはない時事情報や研究情報などを見つけることができます。

《例えば以下のような資料があります》

資料情報	場所	請求記号	貸出可否
解説			
『群馬地名だより』 馬地名研究会／〔編〕 群馬地名研究会 1989.2～（継続）	2F 群馬資料 (雑誌)	///	×
群馬県内各地の地名を収集し、研究・継承を目的に活動している群馬地名研究会が発行する会報。35年以上継続している会で、会員の研究成果や地名研究に役立つ情報が掲載されています。			
『群馬歴史散歩』 群馬歴史散歩の会／〔編〕 群馬歴史散歩の会 1973.11～2023.1	2F 調査相談 (雑誌)	///	×
郷土史の研究と普及発展のため活動していた群馬歴史散歩の会の機関誌。169号(2001.10)、223号(2012.3)、231号(2013.10)、236号(2014.10)に特集「群馬の地名」が掲載されています。			

05

インターネットで調べる



自治体によっては、ウェブサイトにて地名の由来を掲載している場合があります。

インターネットは検索がしやすく便利ですが、信頼できる情報が気を付けて利用しましょう。

《例えば以下のようなウェブサイトがあります》[情報確認日：令和7年1月31日]

◆ 県名の由来（群馬県）

URL : <https://www.pref.gunma.jp/site/gunma-gaiyo/1059.html>

解説：「群馬」の由来が「車」であることが確認できます。

◆ 地理院地図（電子国土Web）

URL : <https://maps.gsi.go.jp/>

解説：国土地理院が提供するウェブ地図です。検索した地図の場所（住所）の「よみ」を表示することができるため、読み方がわからない住所の「よみ」を確認できます。

06

他の図書館の資料を利用する



当館が持っていない資料を他の図書館が持っている場合があります。群馬県内の他の図書館の資料は図書館ホームページの「横断検索」から検索できます。資料によっては、当館に取り寄せることができますので、2階調査相談室にご相談ください。(p.1「ちょっと気になる図書館業界用語」参照)

今回、ご紹介した資料以外にも、さまざまな資料があります。本テーマに限らず、調査をしていて困ったときには、お気軽に2階調査相談室にご相談ください。職員が調査のお手伝いをします。

発行日：令和7(2025)年2月28日

発行：群馬県立図書館（編集：調査相談係）

群馬県前橋市日吉町1-9-1 TEL 027(231)3008 FAX 027(235)4196